

(事業着手後10年経過、着手後5年間未着手、**再評価後5年経過**、社会情勢の急激な変化)

評価確定日	平成 年 月 日
所管部課名	農林水産部 森林整備課

地区名	事業の概要	1 必要性の観点			2 事業進捗の見込みの観点																																																																										
		事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	事業の投資効果	[事業進捗の見込み]																																																																										
<p>[路線名] 白木峠線</p> <p>[所在地] 平鹿郡山内村 小松川～ 平鹿郡山内村 黒沢</p>	<p>[事業の目的] 山内村小松川地区と黒沢地区を結ぶ骨格的林道として、利用区域内の森林の適切な維持管理と林業生産活動促進し、更には山村の活性化を図るため開設する。</p> <p>[総合計画上の位置付け] 「あきた21総合計画 第2期」 ○施策名 豊富な森林資源の循環利用による林業の推進 ○施策目標 効率的な森林整備の推進 ○施策内容 林道・基幹作業道等路網の整備 密度：6.6m/ha(後期：H15～H17)</p> <p>[事業の内容] ○森林基幹道開設</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>H10再評価時</th> <th>今回評価時</th> <th>差</th> </tr> <tr> <td>延長</td> <td>10.6km</td> <td>10.6km</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>幅員</td> <td>4.0m</td> <td>4.0m</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>2,100百万円</td> <td>2,100百万円</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>H5～H18</td> <td>H5～H18</td> <td>-</td> </tr> </table>	項目	H10再評価時	今回評価時	差	延長	10.6km	10.6km	0	幅員	4.0m	4.0m	0	事業費	2,100百万円	2,100百万円	0	事業期間	H5～H18	H5～H18	-	<p>[事業の経緯] H5 事業採択 H5～H9 再評価時 1,020m 362百万円 H10 1,640m 140 // H11 1,246m 111 // H12 534m 100 // H13 1,395m 120 // H14 605m 145 // H15 1,664m 70 // 計 8,104m 1,048百万円</p> <p>[進捗状況] ○投資済事業費 H10再評価時 362百万円 (17.2%) H15未見込み 1,048百万円 (49.9%) ○完成延長 H10再評価時 1,020m (9.7%) H15未見込み 8,104m (76.8%) [次年度以降計画] 残事業量 2,446m 1,052百万円</p> <p>[長期継続の理由] 全体事業費と地元負担の対応等を考慮して事業期間を見込んでいたが、順調に進捗し、平成18年度に予定通り完成の見込みである。</p>	<p>[社会経済情勢の変化] ○地球温暖化防止森林吸収源対策として、これまで以上の森林の適切な整備が望まれている。 ○平成15年3月に「水と緑の条例」及び「秋田の農林水産業と農山漁村を元気づける条例」が制定され、多様な森林づくりの基盤として不可欠な林道の計画的な推進が重要となっている。 ○森林資源の変化</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>面積ha</th> <th>蓄積 m<sup>3</sup></th> </tr> <tr> <td>前回再評価時</td> <td>657</td> <td>103,007</td> </tr> <tr> <td>今回再評価時</td> <td>657</td> <td>114,291</td> </tr> <tr> <td>差</td> <td>0</td> <td>11,284</td> </tr> </table> <p>蓄積：森林資源の成熟による増</p> <p>[地元の意向] ○森林の適切な整備と効率的な林業経営を図るため、早期完成を要望されている。</p> <p>[環境対策] ○土砂の流出防止を図るため、間伐材等を利用した木柵を設置するなど、環境に配慮している。 ○猛禽類については、現在確認されていないが、飛来確認・情報入手に留意し、確認された場合には「猛禽類保護の進め方(H8環境庁)」に沿い、適切な方策を図る。</p>		面積ha	蓄積 m <sup>3</sup>	前回再評価時	657	103,007	今回再評価時	657	114,291	差	0	11,284	<p>[整備効果] ○当該路線の開設に伴い、利用区域内の間伐等が実施され、森林の整備・保全に寄与している。 利用区域内実施実績</p> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>主伐</th> <th>間伐</th> <th>植栽</th> <th>下刈等</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>H10</td> <td></td> <td>6</td> <td></td> <td>14</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>16</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>H14</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>6</td> <td>1</td> <td>70</td> <td>77</td> </tr> </table> <p>[費用の変化] ○事業費に変更はない</p> <p>[効果の変化] ○事業の効果に変化はない</p> <p>[費用対効果] 採択時：効果算定を実施していない 前回再評価時： // 現在B/C： 1.29 採択条件B/C=1.0以上</p>	年度	主伐	間伐	植栽	下刈等	計	H10		6		14	20	H11				14	14	H12			1	16	17	H13				13	13	H14				13	13	計		6	1	70	77	<p>[事業進捗の見込み] ○工事が順調に推移し、全体計画に沿って平成18年度に完成する予定である。</p> <p>3 コスト縮減や代替案立案等の可能性の観点</p> <p>[コスト縮減の可能性] ○既設作業道の拡幅など有効に活用し、コスト縮減を図る。</p> <p>[代替案立案の可能性] ○なし</p>
項目	H10再評価時	今回評価時	差																																																																												
延長	10.6km	10.6km	0																																																																												
幅員	4.0m	4.0m	0																																																																												
事業費	2,100百万円	2,100百万円	0																																																																												
事業期間	H5～H18	H5～H18	-																																																																												
	面積ha	蓄積 m <sup>3</sup>																																																																													
前回再評価時	657	103,007																																																																													
今回再評価時	657	114,291																																																																													
差	0	11,284																																																																													
年度	主伐	間伐	植栽	下刈等	計																																																																										
H10		6		14	20																																																																										
H11				14	14																																																																										
H12			1	16	17																																																																										
H13				13	13																																																																										
H14				13	13																																																																										
計		6	1	70	77																																																																										
再評価の結果		対応方針(案)及びその理由		公共事業評価専門委員会の意見																																																																											
<p>継続・中止</p>		<p>[対応方針(案)] 計画どおり、平成18年度の完成を図る。</p> <p>[理由] 森林の適切な整備と森林施業の効率化を図る基盤として、重要な役割を果たすことから継続して実施する。</p>																																																																													